

■特養が 44 施設増の 1 万 606 施設に 23 年度福祉行政報告例

- ・厚生労働省が 1 月 28 日に公表した、2023 年度の福祉行政報告例の統計で、全国に特別養護老人ホームが同年度末時点で 1 万 606 施設あり、前年度から 44 施設増加したことがわかった。特養の定員数は 66 万 2,763 人と 4,300 人増えた。
- ・老人ホーム全体は、45 施設増の 1 万 3,868 施設。種類ごとに見ると、特養以外では軽費老人ホームが 2,031 施設（前年度比 5 施設減）、養護老人ホームは 937 施設（7 施設増）、軽費老人ホーム A 型が横ばいの 189 施設など。
- ・社会福祉法人などが社員となり福祉サービス事業者間の連携・協働を図るために設立された社会福祉連携推進法人は 23 年度末時点で全国に 21 法人あった。

※詳細は下記資料をご参照ください。

令和 5 年度福祉行政報告例の概況（令和 7 年 1 月 28 日）

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/gyousei/23/index.html>